

# 附 錄

## 大正五年度福井縣學事狀況

### 總 說

大正五年度ニ於テ掌理シタル教育事務ノ梗概ヲ舉クレハ前年來施設セル方針ニ基キ學齡兒童ノ就學獎勵及兒童出席ノ督勵ニ力メ一面高等小學校ノ増設ヲ圖リ小學校教員優遇ノ途ヲ講スル等教育ノ普及徹底ヲ期シタリ

師範教育、中等教育、實業教育ニ在リテモ其ノ目的趣旨ニ適スヘキ標設備ノ完成ト生徒ノ増加ヲ計リ學業程度ノ進歩ニ力ヲ盡シタルコト前年ニ異ナラス

前年ヨリ特ニ獎勵セル體育上ノ器械器具ノ設備ハ本年ニ至リテハ大ニ面目ヲ改メ完成ノ域ニ達シ尙本年度ヨリ農業及理科ノ實習ニ關スル設備ヲ完成セシムルコトニ意ヲ用キタリ又歐洲ノ大戰支那ノ動亂ニ關シテモ常ニ生徒兒童ヲ訓誨スルコト前年ニ異ナラス

其ノ他本年度中ニ教育ニ關シ公布シタル法令ヲ列擧スレハ左ノ如シ

- 大正五年四月 縣令第十二號 福井縣立福井高等女學校學則中改正ノ件
- 同年同月 縣令第十四號 福井縣師範學校學則中改正ノ件

### 學 齡 兒 童

就學ニ關シテハ法規ノ示ス所ニ從ヒ益々其ノ實績ヲ學ケムコトニ努メ一面市町村ニ於テハ教育會、學齡兒童保護會等ノ事業ヲ以テ貧困兒童ニ對シ食費ノ一部ヲ給シ或ハ學用品ノ給與貸與ヲ爲ス等貧困者ノ就學ヲ獎勵シ又本縣教育資金中ヨリ金員ヲ交付シテ同事業ヲ補助獎勵セルコト從來ノ如ク或ハ郡費ヲ以テ補助セル所アリテ事實就學ニ堪ヘサル疾病、不具、廢疾者ニ非サレハ免除又ハ猶豫ヲ與ヘサリシヲ以テ就學ノ歩合ハ百人中男九十九人四分四厘女九十八人六分七厘平均九十九人七厘ニシテ之ヲ前年ニ比スルニ男ハ同數ナルモ女ハ一分一厘平均ニ於テ五厘ヲ増加シタリ

### 小 學 校

學校設置廢止並設備  
學校ハ尋常百五十三、尋常高等百三十四、高等一ニシテ外ニ尋常分教場百二十九アリテ之ヲ前年ニ比スレハ尋常二尋常分教場一ヲ減シ尋常高等二ヲ増シタルカ各學校ノ設備ハ殆ンド完成セリ

學級編制  
學級ハ尋常千七百二十、高等二百六ニシテ前年ニ比シ尋常十三、高等五ヲ増シタリ  
二部教授  
校舍營繕ノ爲一時二部教授ヲ爲シタル者ナキニアラサルモ校舍ノ狹隘又ハ教員ノ不足等ニ依リテ之ヲ行ヒタル者ナシ

### 補習科及加設科目

補習科ヲ置クモノナシ加設科目カ課スル學校ハ尋常百四十四分教場六十七高等百三十二アリ

### 教員

本年度末ニ於ケル本科正教員ハ男子二百人女四百四十三人計千六百四十三人ニシテ學級總數千九百二十六ニ比ストキハ二百七十九人ノ不足ニシテ逐年其ノ差少數ナルハ喜フヘキ現象ナリ是カ不足ハ准教員代用教員ヲ以テ補充シアリ而シテ教員ノ進退及待遇等ニ關シテハ益々優遇ノ途ヲ講シ遺憾ナキヲ期セリ

正教員勤續年數ヲ觀ルニ三十年以上四人、二十五年以上二十一人、二十年以上五十三人、十五年以上百十一人、十年以上二百七十一人、五年以上四百四十八人、五年未滿七百三十五人ナリ

### 幼 稚 園

幼稚園ハ市立町立各一私立五休閒一アリ數ニ於テハ前年ニ比シ増減ナキモ敦賀町ニ於テ私立敦賀幼稚園ハ大正五年十二月三十一日限廢園シタルモ同年九月一日ヨリ同町真樂寺境内ニ同寺住職ノ設立ニ係ル私立早學幼稚園ヲ新設アリシト尙武生町ニ於ケル私立愛光幼稚園ハ基督教ニ屬スル故ヲ以テ入園者少クシテ大正五年四月一日ヨリ休閒セル代リニ同町引接寺境内ニ新ニ私立丈生幼稚園ノ新設アリ其ノ他ハ異動ナシ又新設兩國ノ教科目ヲ執レモ唱歌、遊戲、手技、談話等ナリ尙福井市立榮冠幼稚園ハ大正六年二月二日失火全燒シタルニ依リ一時基督教會堂内ニ於テ授業スルノ止ムナキニ至リ直ニ新築ニ着手セリ

### 盲 啞 學 校

盲啞學校ニ屬スルモノ私立福井訓盲學舎及私立大典聾啞學校ノ二アリ福井訓盲學舎ハ私立福井縣教育會ノ經營ニ係リ日本赤十字社福井支部ノ内ノ一棟ヲ借受テ授業シアリ私立大典聾啞學校ハ吉田郡東藤島村大和田眞宗僧侶廣岡善壽ノ設立ニ係ルモノニシテ兩校ノ狀況ハ前年ト同様ニシテ特記スヘキ事項ナシ

### 福井縣師範學校

#### 學校ノ設備

本校ノ設備ハ前年ト異ナラス附屬小學校ニ於テ農舎一棟ヲ新築ス此建坪四坪七合五勺ナリ

有資格教員ノ免許狀ヲ受得シタル事ト別左ノ如シ	
東京高等師範學校卒業	9 <sup>人</sup>
廣島高等師範學校卒業	1
東京美術學校卒業	1
東京私立國學院大學師範部卒業	1

商業教員養成所卒業	1
農業教員養成所卒業	兼 1
東京音楽学校甲種師範卒業	1
日本體育會體操學校高等科卒業	2
試験検定	4
以上男子二十三人	
東京女子高等師範學校卒業	2
試験検定	1
以上女子二人	

生徒ノ訓育

生徒ヲシテ將來國民教育ノ重任ニ膺ルヘキ責任ヲ自覺セシメンコトヲ勉メ就中體力ノ鍛錬公正率直ノ氣風及質實剛健ノ良風ノ養成上特ニ力ヲ須ヒタリ女生徒ニ就キテハ特ニ質素堅實、親切等ノ美風ヲ養成スルコトヲ努メ尙女子ノ特長ヲ發揮スヘキ學科及作業ニ就キ特ニ力ヲ用ヒタリ

生徒學業ノ進否

本年度ノ卒業生モ第一部男生ハ初メ豫備科ヲ修了セル者ノ入學シタルモノナルヲ以テ學力稍々優秀ナリ而シテ一般生徒ノ學力モ尋常ノ進境ヲ爲シテ其ノ成績漸次増進シツヽアリ

生徒修學旅行ノ狀況

本年度ニ於テモ私費ヲ以テ修學旅行ヲ爲セリ之ガ出發前ニ於テ例ニ觀察研究事項ヲ細目ニ涉リテ指導ヲ爲シ歸校後ニ觀察ノ結果ヲ報告セシム今旅行ノ種類及日數ヲ擧ケレハ左ノ如シ

管外旅行

	人員	旅行先	日數
第四學年 女	30	京阪地方	7
第三學年 男	39	石川縣方面	4
第四學年 男	38	東京方面	12

參觀旅行

第四學年 男	18	敦賀、南條郡	4
同 男	20	同	4
第四學年 女	30	丹生郡	4
第二部 女	27	吉田、坂井郡	4
講習科第二學年 男	20	吉田郡	4
第二部 男	12	坂井郡	4
同 男	17	今立郡	4

白山旅行

第三學年 第二部 講習科ノ一部	男	59	石川縣能美郡白山	7
-----------------	---	----	----------	---

水泳旅行

第一、二、四學年ノ全部 第二部及講習科ノ一部	男	160	坂井郡米ヶ脇	10
------------------------	---	-----	--------	----

兵式旅行	人員	旅行先	日數
全學年 男	219	坂井郡	3

遠足旅行  
 鯖江丸岡地方へ二回其ノ他近郊數里ノ地ニ三回  
 入學父兄ノ職業別左ノ如シ

	農業		工業		商業		庶業		計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
第一部	32	10	-	4	1	10	6	10	39	34	73
第二部	18	7	1	2	2	5	9	15	30	29	59
合計	51	17	1	6	3	15	15	25	69	63	132

卒業者就職

本年度卒業者中本科第一部女公費生一名同私費生一名本科第二部女公費生一名何レモ結婚ノ爲義務免除ヲ出願セシカ其ノ他ハ全部へ就職セリ

附屬小學校ノ狀況

兒童教授簽證訓練等前年度ト大差ナク特記スヘキ事項ナシ講習科

尋常小學校本科正教員養成ノ爲ニ設クル男子講習科ハ卒業後需用ノ多キニ拘ハラズ漸次志望者減少ノ傾向ヲ有シ本年度ニ於テ前後二回ノ應募者七十二名ノ内ヨリ二十七名入學ヲ許可シタルニ修了者二十名ナリキ

其ノ他臨時施設トシテ本年度ニ於テ始メテ女子生徒ノ臨海教育ヲ試ムヘク坂井郡雄島村ニ五日間滞在セシメ毎日二回宛海水浴ヲ行ハシメ其ノ一部分ニハ水泳ノ初歩ヲ授ケ又朝夕適當ナル時間ヲ選ヒテ講話、寫生、採集等ヲ行ハシメタリ其ノ結果トシテ健康上及精神上ニ裨益スル所尠ナカラサルヲ認メタルヲ以テ將來ハ日數ヲ延長シテ之ヲ實施スル見込ナリ

中 學 校

學校ノ設備

現今ノ中學校ハ縣立四校私立一校ニシテ前年ノ如シ本年度ニ於テハ武生中學校ハ賄用井戸一箇所ヲ掘鑿シ北陸中學校ハ武道用具及同置置場ヲ新設セル外各學校共内外ノ修繕ヲ施シ又器具、器械、標本、模型、圖書ノ類ヲ漸次購入シ之カ充實ヲ圖リ又ハ改善ヲ加ヘタルヲ以テ設備完全ト謂フヲ得サルモ亦教授上不便ヲ感セス

有資格教員ノ教員免許狀ヲ受得シタルモノ

有資格教員ハ總テ八十三人ニシテ專任七十九人、兼任四人ナリ

其ノ教員免許狀ヲ受得シタルモノヲ掲ケレハ次ノ如シ

	縣 立				私立北陸中學	合計
	福井中學校	大野中學校	武生中學校	小濱中學校		
東京帝國大學文科大學卒業	1	1	1	1	2	7
東京帝國大學理科大學卒業	-	-	-	1	1	1
東京帝國大學理科大學簡易講習科卒業	-	1	3	-	1	2

	縣 立				私立北 陸中學	合計
	福井中 學校	大野中 學校	武生中 學校	小濱中 學校		
東京高等師範學 校卒業	2	1	3	兼 1	兼 1	兼 9
廣島高等師範學 校卒業	—	1	—	1	—	2
第一臨時教員養 成所卒業	—	—	—	1	—	1
第二臨時教員養 成所卒業	—	—	—	—	1	1
第三臨時教員養 成所卒業	—	—	—	1	—	1
東京外國語學校 卒業	1	2	—	—	—	3
東京美術學校卒 業	1	—	1	1	1	4
私立國學院大學 卒業	1	1	—	—	—	2
神宮皇學館卒業	—	—	—	1	—	1
私立早稻田大學 卒業	1	—	2	1	—	4
私立日本大學高 等師範部卒業	1	—	—	—	—	1
私立日本體育會 體操學校卒業	1	—	—	1	—	2
私立東洋大學卒 業	—	—	1	—	—	1
私立東京專門學 校文學部卒業	—	—	1	—	—	1
京都高等工藝學 校卒業	—	1	—	—	—	1
私立青山學院高 等本科卒業	—	—	1	—	—	1
東京物理學校卒 業	—	—	—	—	1	1
陸軍教導團卒業	—	—	—	1	1	2
試驗檢 定	15 × 1	4	2	2	3	26 × 1
其他無試驗檢 定	—	—	—	—	3	3
總 計	24 × 1	11 兼 1	15 兼 1	14 兼 1	13 兼 1	77 兼 4 × 2

備考 ×印ハ休職者ナリ

生徒訓育

福井中學校 各學級ニ擔任一名ヲ置キ學級生徒ノ學業、操  
行及身體ノ發育等ニ就キ常ニ細密ノ注意ト指導トヲ怠ラサ  
ラシメ又監督部主任ノ下ニ四名ノ生徒ヲ置キ學校全體ニ關  
スル風紀上ノ監察ヲ司ラシメ其ノ他綠日祭日等ニハ職員全  
部ヲシテ巡視セシメ風紀上ノ監察ヲ爲サシムル等訓育上常  
ニ注意監察ヲ行フコト前年ニ異ナラス又前年事業ヲ創始シ  
タル財團法人福井中學校學林會事業タル文殊山行啓記念林  
ニ就テハ本年度モ職員生徒ヲシテ自ラ開墾栽植ノ任ニ當ラ  
シメ報告ノ誠意ヲ表シ公益百年ノ長計ニ思ヒテ致サシムル  
標指導ヲ怠ラサリキ

大野中學校 近來特設セル生徒監ヲシテ校内ノ取締ハ勿論  
諸學友會等生徒會合ニ關スル監督指導及興行物ノ實地臨檢  
等校外ノ風紀ヲ管シ中外訓育上ニ遺漏ナカラシムルコトヲ  
期シ又自宅通學以外ノ生徒ノ寄宿舍ニ入ルハ、コトヲ勵行シ  
タル結果漸ク舍生ノ充實ヲ視ルニ至リシガ猶ホ已ムヲ得ザ

ル事情ニ依ルモノハ實地取調ノ上許容スルコト、セリ其ノ  
他各學級ニ主任ヲ置キ常該學級生徒ノ取締ノ任ニ當ラシメ  
又小學校トノ連絡ヲ圖リ學期末成績ヲ內報シテ注意ヲ促ス  
コトヲ囑託スルト共ニ生徒ノ操行ニ就キ當校ヘノ通告ヲ託  
シ以テ平素ハ勿論特ニ休業中ニ於ケル生徒ノ操行ニ注意シ  
或ハ隨時教員ヲ派シテ訓育上ノ協議ヲ遂ゲシメツ、アリ尙  
生徒ヲシテ勤勞ノ習慣ヲ養フ爲御大典記念植林ノ手入ヲ爲  
サシムルハ勿論本年度ヨリ職員一同運動場ノ草取掃除ヲナ  
スコト、セリ其ノ他平素教室ノ灑掃庭園ノ手入等ヲ爲サシ  
ムルコト從來ニ異ナラズ

武生中學校 毎朝職員生徒一同朝禮及呼吸運動ヲ行ヒ又隨  
時全生徒ヲ集メ訓話ヲ爲シ或ハ有益ナル圖書ノ閱覽、武道  
ノ獎勵ヲ計リ尙教師中ヨリ學級主任ヲ選任シ生徒ノ訓育學  
業操行ノ督勵進捗ヲ計リ並ニ生徒監ヲ教師中ヨリ選任シ風  
紀ノ振肅ニ努メ又外泊生ノ宿所ハ時々調査ヲ爲シ其ノ他家  
庭トノ連絡ヲ圖リ或ハ父兄會ヲ開キ校外ノ内外ニ於テ監督指  
導ニ任ズルノ外職員協同實踐躬行ノ目的ヲ達センコトニ努  
ムルコト前年ニ異ナラズ

小濱中學校 各學級ニ主任一人ヲ置キ專ラ其ノ學級ヲ指導  
監督セシメ又三人ノ生徒監ヲ設ケ生徒ノ規律風紀ヲ取締ラ  
シメ學級主任ハ學校ト家庭トノ連絡、生徒宿所ノ撰擇ニ意  
ヲ用ヒ或ハ時々宿所ヲ巡視シテ日常ノ生活、勉學ノ狀況ヲ  
調査セシメツ、アリ又生徒ヲシテ勤勞困苦ニ耐ユルノ氣風  
ヲ養成スル爲教室ノ洒掃、運動會場、水泳場等ノ設備及學  
校園ノ手入等ニ當ラシメ其ノ他學資ノ節約、休暇ノ利用等  
ニハ常ニ細心留意シ其他學校ト家庭トノ連絡ヲ圖ラン爲父  
兄會ヲ置シ特ニ成績不良ナル者ニ付テハ學級主任ヨリ別々  
ニ懇談スル等前年ニ異ナラズ

北陸中學校 生徒ニ對スル訓育ハ凡テ前年ニ異ナラズ  
生徒學業ノ進否

各學校ヲ通シテ其ノ平均點ハ七十二點ニシテ次表ノ如ク前  
年ニ比シ軒輊ナシ

	大正四年度				大正五年度			
	生徒 總數	落第 者	落第ノ 割合	總平 均點	生徒 總數	落第 者	落第ノ 割合	總平 均點
福井中學校	581	31	5.3	72	621	40	6.4	72
大野中學校	279	28	1.00	72	278	25	9.0	71
武生中學校	399	24	6.0	71	403	16	4.0	73
小濱中學校	270	14	5.2	74	287	26	9.1	73
北陸中學校	374	36	9.6	70	394	47	11.9	69
計	1,903	133	7.0	72	1,986	154	7.7	72

生徒修學旅行

福井中學校ニ於テハ職員四名ニテ第五學年生八十名ヲ率ヒ  
四月二十八日ヨリ三泊ヲ以テ京都、神戸、大阪、奈良、伏  
見地方ニ修學旅行ヲ行ヒ實地ニ就テ指導スル等生徒ノ智識  
ヲ啓發セシメタル所跡ナカラザリキ

武生中學校ニ於テハ五月十七日第一第二學年生ハ丹生郡四  
箇浦へ村へ三、四、五學年生ハ大野町ニ遠足旅行ヲ試シ十一

月十四日第四第五學年生ハ四箇浦村ニ至リテ發火演習ヲ行ヒタリ

小濱中學校ニ於テハ我第一艦隊ノ舞鶴灣ニ寄航ノ時ヲ利用シ同艦隊及鎮守府等見學ノ爲ニ泊ノ豫定ヲ以テ全校生徒ヲ引率シ五月二十三日舞鶴ヘ向ツテ出發シ同地ニ一泊、翌二十四日軍艦及鎮守府内ヲ參觀シ二十五日歸校セリ此ノ行ニ於テ海事思想ヲ喚起セシコト尠ナカラザリキ

北陸中學校ニ於テハ甲乙二班ニ分チ甲班ハ第二學年生以上二百八十名ヲ以テ組織シ校長以上職員十六名ノ引率ノ下ニ一泊ノ豫定ノ以テ五月十二日出發石川縣粟津驛ニ下車シ那谷觀音ヲ拜シ更ニ乘車シテ金澤市到着野砲兵第九聯隊ヲ參觀シ十三日歸校シ、乙班ハ職員五名第一學年生百四十名ニシテ五月十三日永平寺ニ參拜シ即日歸校セリ

入學志願者

入學志願者ハ福井中學校ニ最モ多ク武生中學校之ニ亞ク福井中學校第一學年志願者ハ募集數ノ三倍ニ上リ武生中學校ハ約二倍半ナリ大野中學校ニ於テハ八十名ノ募集ニ對シ百三名小濱中學校ニ於テハ八十名募集ニ對シ九十四名ノ應募者アリ

入學者ノ父兄ノ職業

入學者ハ總テ六百十九人ニシテ其ノ父兄ノ職業ハ次ノ如シ

	農業	工業	商業	庶業	無職	計	
福井中學校	第一學年	57	5	29	52	12	155
	第二學年	2	—	—	2	—	4
	第三學年	1	—	—	1	—	2
	第四學年	—	—	—	1	—	1
	第五學年	—	—	—	1	—	1
計	60	5	29	57	12	163	
大野中學校	第一學年	46	3	6	19	8	82
	第二學年	1	—	—	1	—	2
	第三學年	2	—	—	3	—	5
	第四學年	—	—	1	—	—	1
計	49	3	7	23	8	90	
武生中學校	第一學年	51	2	14	25	7	99
	第二學年	2	—	—	—	—	2
	第三學年	3	—	—	1	1	5
	第四學年	3	—	—	1	—	4
	第五學年	1	—	—	—	—	1
計	60	2	14	27	8	111	
小濱中學校	第一學年	37	6	14	30	3	90
	第二學年	1	—	—	1	—	2
	第三學年	2	—	—	1	—	3
	第四學年	—	1	—	1	—	2
計	40	7	14	33	3	97	
北陸中學校	第一學年	43	4	22	65	3	137
	第二學年	4	—	1	1	2	8
	第三學年	2	—	1	—	5	8
	第四學年	2	—	1	—	2	5
	第五學年	—	—	—	—	—	—
計	51	4	25	66	12	158	
總計	260	21	89	206	43	619	

北陸中學校ニ於テ農業ノ多キハ僱侶五十名ヲ含ムニ依ル補習科

福井中學校ニ於テハ四月十五日ヨリ授業ヲ開始シ生徒三十四名ヲ有シタリシカ八月三十一日ヲ以テ閉鎖シ武生中學校ニ於テハ四月十日開始六月末日迄生徒十二名ニ對シ教授シ

小濱中學校ニ於テハ學年開始當時ハ四名ノ生徒アリシモ各專問學校入學試験開始以後ハ漸次減少シ六月中全部退學シタリ

高等女學校

福井高等女學校 (縣立)

學校ノ設備

校地校舍トモ前年ニ異ナラス然レトモ明年度ニ於テハ各學級共定員ニ達スル見込ナンハ普通教室及寄宿舎等ノ増築ヲ要スヘク參考圖書及教授用器械器具ハ未タ完備ノ域ニ達セサルモ教授上支障ヲ見ス

有資格教員ノ教員免許狀ヲ受得シタル事由

有資格教員ハ專任男七人、女八人、兼任男一人	
東京高等師範學校卒業	2人
東京美術學校卒業	1
試験檢定	4
商業教員養成所卒業	兼 1
以上男子八人	
東京女子高等師範學校卒業	3人
東京音樂學校卒業	1
奈良女子高等師範學校卒業	1
私立東京裁縫學校卒業	2
試験檢定	1
以上女子八人	

生徒訓育

從來ノ方針ニ依リ健全ナル女子ノ資質ヲ備ヘシメンコトヲ期シ講堂訓話六回、一日遠足三回、半日遠足三回、父兄會一回、運動會二回、名士講演會八回ヲ行ヒタルノ外校訓ヲ改定シテ誠實、淳良、禮讓ノ三條ヲ增加シ每朝始業前職員生徒一齊體操ヲ行ヒテ健康ノ増進ヲ計リ又各學年毎ニ自治的ニ實踐事項ヲ撰定セシメテ之ヲ躬行セシメタリ

教授ニ關シテハ前年通り教授上施行セル外本年度ヨリハ時局ニ鑑ミ學則ヲ改正シテ園藝科ヲ増設シ園藝地九百五十三坪ヲ借入レタリ

生徒學業ノ進否

出席獎勵ト同時ニ教授法ノ研究並ニ教科書一部ノ變更ヲ行ヒ大ニ學業ノ進歩ニ留意シタルヲ以テ前年同業平均点ハ本科資料執モ八點平均ナリ

入學者父兄ノ職業

	農業	工業	商業	庶業	其ノ他	計	
本科 第一學年	14	5	28	25	27	99	
實科	第一學年	25	4	6	9	6	50
	第二學年	—	—	1	1	—	2
計	25	4	7	10	6	52	
合計	39	9	35	35	33	151	

補習科

本年度ニ於テハ補習科ヲ置カス

### 武生町立實科高等女學校

#### 學校ノ設備

校舍及圖書標本等漸次設備完成ニ近キ教授上遺憾ナキニ至レリ

#### 有資格教員ノ教員免許狀ヲ受得シタル事由

有資格教員ハ專任男三人女三人兼任男一人ニシテ其ノ免許狀ヲ受得シタル事由下ノ如シ

東京帝國大學文科大學卒業	兼	1人
東京高等師範學校專科卒業		1
東京物理學校卒業(試驗檢定)		1
東京國學院大學師範科卒業		1
以上男子四人		
奈良女子高等師範學校卒業		2
試驗檢定		1
以上女子三人		

#### 生徒訓育

教育勅語及戊申詔書ノ趣旨ニ基キ教訓ヲ守リ貞淑ノ美德ヲ涵養シ藝術ヲ練習シ勤勞ニ堪ヘ實踐躬行セシムルノ方針ヲ以テ訓育ヲ施スコト前年ニ異ナラス

#### 生徒學業ノ進否

學科及實科共年ヲ逐フテ進歩ノ狀ナリ

入學者父兄ノ職業別左ノ如シ

	農業	工業	商業	庶業	無職	計
第一學年	22	1	15	9	1	48
第二學年	5	2	--	--	1	8
計	27	3	15	9	2	56

### 大野郡立實科高等女學校

#### 學校ノ設置廢合及設備

本校ノ前身タル大野郡立實業女學校ハ徒弟學校規程ニ依リ乙種實業女學校ナリシテ大正五年四月ヨリ現今ノ實科高等女學校ニ組織變更セルモノナリ同校ノ設置ハ郡内多數者ノ意志ニ副ヒタル爲相當ノ入學志望者ヲ得タル而已ナラス半途退學スルモノモ比較ノ少ナキ狀況ナリ校地、校舍、寄宿舍其他校具ハ今回ノ變更ト共ニ略々完備スルニ至リ教授上支障ナク又次年度ニ於テハ農業實習地ヲ新設スルノ計畫ナリ

#### 有資格教員ノ教員免許狀ヲ受得シタル事由

有資格教員ハ專任男一人、女四人ナリ

神宮皇學館本科卒業	兼	1人
東京女子高等師範學校技藝科卒業		1
奈良女子高等師範學校卒業		1
私立東京裁縫女學校卒業(試驗檢定)		1
京都府立第一高等女學校卒業		1
以上五人		

#### 生徒訓育

實素ニシテ勤勞ヲ好ムノ習慣ハ本校訓育上特ニ意ヲ用フル

所ニシテ創立以來日尙淺キモ其成績稍々觀ルヘキモノアリ入學者父兄ノ職業左ノ如シ

	農業	工業	商業	庶業	計
第一學年	16	1	12	20	49
第二學年	27	--	14	14	55
第三學年	18	2	13	14	47
計	49	3	39	39	151
選科	15	--	5	6	26

#### 生徒學業ノ進否

入學志願者ニ就キ選抜ヲ加ヘテ入學セシムルニ至ラサルノ今日各學級生徒ニ稍々不同ノ學業成績タルヲ免レスト雖モ大体ニ於テ相當ニ進ミツ、アルヲ認ム又裁縫科ニ於テハ教授要目ノ普通衣類ノ範圍ヲ力メテ實用的ナルモノニ止メ練習ニ重キヲ置クノ結果其ノ成績ハ比較ノ良好ナルカ如シ選科ニ關スル狀況

選科ノ科目ハ裁縫ヲ主トシ其他ニ修身家事作文習字體操唱歌等ヲ修メシメツ、アリ同科ノ性質上農繁時期ニ於テハ缺席者ノ多キハ止ムヲ得サルコトナリト雖何レモ同科ヲ置キタル便利ヲ喜ヒ入學者數漸次増加ノ傾向ナリ

### 實 學 業 校

福井農林學校(縣立)

#### 學校ノ設備

前年ト異ナラス然レトモ在學生徒ノ増加セル結果寄宿舍生徒控所ハ狹隘ヲ感シ教室ハ不足ヲ生シ改築又ハ増築ヲ要スルニ至レリ

#### 教員ノ資格別

有資格教員ハ專任十四名兼任二名ニシテ其資格別左ノ如シ  
學士ト稱スルコトヲ得ル者 專任二人 兼任一人  
文部大臣ノ指定シタル者 專任十一人 兼任一人  
文部大臣ノ認可シタル者 專任一人

#### 生徒訓育

最モ懇切ニ且嚴格ニ指導スルノ方針ヲ執リ教師ヲシテ實踐躬行身ヲ以テ生徒ヲ率ユルノ覺悟ヲ持セシムルト同時ニ生徒ヲシテ克ク其ノ本分ヲ守リ長習慣ヲ養成セシムルコトニ努力セシメ之ガ爲監督其ノ他ノ施設ヲ爲スコト前年ト大差ナシ

#### 生徒學業ノ進否

本年度ニ於テ原級ニ止マル者第四學年二名、第三學年二名、第二學年三名、第一學年四名ニシテ其ノ大部分ハ家事ノ都合ニ依リ休學又ハ缺席セシモノニ係リ通シテ病氣缺席等ノ爲多少進歩ニ影響ヲ來セルモ總員上ノ比例ニ於テハ前年ニ比シ稍々進歩セルヲ認ム

#### 生徒實習及修學旅行

實習ハ各學年ニ分チテ學理ヲ實地ニ研究練習セシメテ學科ト實習トノ連絡ヲ計リ應用力ヲ養成シ且勞働ノ神聖ナルコトヲ自覺セシメンコトヲ勉ムルコト前年ニ異ナラス

修學旅行ニ於テハ農林業ニ關スル教育、研究、獎勵等ノ各機關及實施ノ狀態ニ付調査見學スルヲ主トシ傍ラ地理歴史ノ參考ト併セテ常識ノ涵養ニ資スルヲ目的トス之カ旅行先左ノ如シ

	行 先	日數
第 四 學 年	京都大阪外五縣	8
第 三、四 學 年	大野郡平泉寺村	3
第四學年ノ一部	足羽郡麻生津村	2
第 四 學 年	南條郡北柚山村	2
第 四 學 年	今立、足羽、大野郡	3
第四學年ノ一部	足羽、坂井郡	3
各 學 年	吉田郡松岡村	1
第四學年ノ一部	坂井郡菟村	3

學校ト實業界トノ關係

縣下各地ニ於テ開辦スル農產品評會等ニハ授業ニ差支ナキ限リ勉メテ職員ヲ出張セシメテ審査ノ任ニ當リ又農事上ノ講話ヲ爲シ或ハ果樹園開設、造林等ノ依頼ニ應シ害蟲、病害等ノ防除ヲ指導シ或ハ牛馬耕ノ傳習、農具標本等ノ貸與作物ノ種苗、幼畜、種卵、雛鷄等ノ分與ヲ行ヒ又農家ノ質問ニ應答ヲ爲シ又各郡公私團體ノ農事講話、講習會等ニ講師トシテ職員ヲ派遣スル等一般農家ノ利益ヲ計ルコト前年ヨリ一層努力セル所アリ

小濱水産學校 (縣立)

學校ノ設備

校地校舍等前年ニ異ナラサルモ明治四十三年縣下丹生郡四箇浦村假實習場ニ据付置キタル蒸氣機關ヲ本年本校製造實習場ニ移シ之カ据付裝置ヲ爲シ實習ニ使用スルニ至リシテ以テ製造實習上多大ノ利便ヲ得ルニ至レリ

教員ノ資格別

有資格教員ハ專任六人、兼任二人ニシテ資格別左ノ如シ  
文部大臣ノ指定シタル者 專任五人 兼任一人  
文部大臣ノ認可シタル者 專任一人 兼任一人

生徒訓育

學校長ハ祝祭日其ノ他式ニ於テ訓話ヲ爲シ且毎月一、二回教授訓育衛生等ニ關シ訓示ヲ爲シ兼テ水産界ノ變遷進歩ノ狀況ヲ講話スル等前年ニ異ナラス其ノ他監督教師ヲシテ每學期一回以上學生ノ住家及宿所ニ就キ視察セシメ又寄宿舎ニ在リテハ舍監ヲシテ父兄ニ代リ懇切叮嚀ニ舍生ヲ指導セシメ舍生間ハ信義ヲ重シ友愛ヲ旨トシ協同和樂ノ實ヲ學ケシメントニカメタリ

生徒學業ノ進否

學力不充ナル生徒ニハ其ノ學科ニ付キ受持教師監督ノ下ニ放課後復習ヲ行ハシメ學力ヲ補充スルノ制ヲ設ケシヨリ漸次學業進歩スルニ至リ落第者ヲ減スルコトヲ得タリ

生徒實習及修學旅行ノ狀況

漁撈科ハ前年ノ如ク運用實習航海ノ練習ヲ行ヒ各種釣及網漁業ヲ實習セシメ又夏期休暇ヲ利用シ實習船ヲ隱岐國迄廻

航セシメ沿岸至ル所ノ漁村ニ寄港シ其ノ地方ニ行ハル、漁法、漁具及漁業經濟等ニ付調査ヲ爲サシメタリ製造及養殖ノ實習ハ前年ト大差ナシ

修學旅行

製造及養殖科ハ十一月二十日ヨリ十二月三日ニ至ル十四日間滋賀、京都、大阪、兵庫ノ二府二縣ヘ修學旅行ヲ行ヘリ其ノ狀況ハ滋賀縣ニ於テハ同縣水産試驗場地内孵化場ニ於テ院ノ採卵實習並ニ鯉、鰻等ノ養殖方法ヲ見學シ京都府ニ於テハ濱口罐詰製造所ヲ參觀シ大阪府ニ於テハ布糊、貝卸罐詰、蒲鉾其ノ他水産製造業魚市場及水産物ノ販路、貿易上ノ調査等ヲ兵庫縣ニ於テハ明石郡林崎村ニ於テ漁業組合及煮干鰯製造ノ調査ヲ爲シ尙印南郡大鹽村神戸專賣支局大鹽出張所ニ於テ鹽及同副産物ノ調査ヲ爲サシメタリ

學校ト實業者トノ關係

前年通り漁業組合其ノ他青年會等ノ求ニ應シ職員ヲ派シテ講話、講習ヲ爲サシメ教育ト實業トノ關係ヲ密接ナラシムルニ努メタリ

工業學校 (縣立)

學校ノ設備

本校ハ新設勿クニテ學級ノ充實ニ依リ甚數狹隘ナル上ニ在來ノ建築物ヲ移轉増築セル結果教室ヲ變更スルコト二度ニ及ヒ授業上多少不便ヲ感シタリシモ諸種ノ休暇ヲ利用シテ此等ノ障礙ヲ除去スルニ努メタルヨリ大ニ整備スルニ至レリ之カ建物ヲ細別スレバ校舍八十五坪五合實習工場二百坪陳列館三十五坪倉庫三坪附屬物四十二坪ナリ

教員ノ資格別

有資格者專任七名、兼任二名ニシテ皆文部大臣ノ指定シタル者ナリ

生徒訓育

訓育ノ方法ハ職員自ラ實踐躬行シ生徒ノ範タルヲ期シ生徒ヲ率ヒテ將來實業家タルノ性格ヲ備フルニ至ラシムルニ努メ其ノ他學級ノ風紀、家庭トノ聯絡工友會ノ事業ヲ爲スコト前年ト異ナラス尙訓育上ノ警戒トシテ修徳鍊磨剛健ヲ校訓ト撰定シ生徒ヲシテ服膺セシム

生徒學業ノ進否

本學年ニ於テ本科五十七名豫科六十三名計百二十名中原級ニ止マリシモノ本科第一學年ニ於テ三名豫科第二學年一名同第一學年一名計五名ヲ出シ假進級ノモノ本科第二學年ニ於テ二名本科第一學年ニ於テ二名豫科第二學年ニ於テ一名豫科第一學年二名計七名ヲ出セリ

生徒實習及修學旅行

實習 實技練習ニハ最モ力ヲ用キ生徒モ亦大ニ自覺シ之ヲ好ムノ風アリ實習時間ハ學年ニ依リ每週十五時間乃至十六時間ニシテ之ヲ午後ニ配當シ一學級チ一組ニ分チ染色、機械ノ兩實習ヲ半學期交替ニ練習セシム是レ實技ハ神聖ニシテ運級ノナルヲ知ラシメ且比較的長時間ノ作業ニ從事シ得ル慣性ヲ養ハシメ尙製織加工品ヲ完成セシムルノ念慮ヲ抱

カシメントスルニ外ナラス

修學旅行 本年度ニ於テ實地見學ノ爲織物工場參觀及名所  
舊蹟踏査ノ爲修學旅行ヲ爲シタルコト左ノ如シ

旅行 先 日數

本科生全部	丸岡町、森田、藍原村地方	2
豫科生全部	三國町地方	1
本科豫科生共全部	坂井郡地方	1

學校ト實業トノ關係

本校ト實業界トノ連繫ニ留意シ實行セル處前年ト大差ナク  
尙本年ハ夜間講習ヲ開設シ晝間實務ニ従事スル者ニシテ染  
織工業上ノ知識ヲ得ントスル特志者ニ對シ講習セシメタル  
ニ其ノ成績佳良ニシテ此種講習會開催ノ必要ヲ認ムルコト  
愈々其ノ度ヲ高メタリ本年度ニ於テハ四月二十日ヨリ七月  
十九日迄ヲ期間トシ機械科、染織科、機織科ノ三科ニ分チ  
テ講習セシメタルニ志望者八十九名ニ上リ修了者二十七名  
ナリキ

### 福井市立福井商業學校

學校ノ設備 前年ト異ナラス

教員ノ資格別 有資格教員ハ專任十一人兼任二人ニシテ其ノ  
資格別左ノ如シ

文部大臣ノ指定シタルモノ 專任十人 兼任二人

文部大臣ノ認可シタルモノ 專任一人

生徒訓育 商業家トシテ必要ナル道徳上ノ思想及情操ヲ養成  
シ實踐躬行ヲ勸奨スル目的ヲ以テ種々ノ方法ヲ採リシコト  
前年ニ異ナラス

生徒學業ノ進否 生徒學業ノ成績ハ一般ニ前年ニ比シ進歩ノ  
傾向ヲ示シ卒業生ノ如キモ智徳共ニ進ミタルヲ以テ實業社  
會ノ信用ヲ受ケ卒業後直ニ其ノ過半数ハ各種ノ會社又ハ商  
店ニ採用セラレハ至レリ

生徒實習及修學旅行 卒業後直ニ商業上ノ實務ニ従事スルモ  
何等ノ支障ナカラシメント爲本科第三學年生コ内國及外國商  
業實習ヲ行ハシムルコト從來ノ如シ

修學旅行 本年度ニ於テ本科第二第三學年生ヲ長野、東京、  
橫濱地方ニ本科第一學年生ヲ金澤、富山地方ニ旅行セシメ  
到ル處會社、銀行、取引所、工場等ヲ博ク參觀見學セシメタ  
リ

學校ト實業會トノ關係 年々若干ノ卒業生ヲ商店ニ使用スル  
モノ概シテ成績良好ナルヲ以テ商業家ニ於テモ亦商業教育  
ノ必要ヲ認ムル者益々多キニ至レリ

### 敦賀町立商業學校

學校ノ設備 前年七月校地内ニ寄宿舎ヲ設置シ外來生ノ一部  
ヲ收容ス其ノ他ハ前年ト異ナラス

教員ノ資格別 有資格教員ハ專任九人、兼任一人ニシテ何レ  
モ文部大臣ノ指定シタル資格ヲ有ス

生徒訓育 訓育ノ要綱ヲ定メテ品性ノ陶冶ヲ計リ規律ヲ嚴ニ  
シ一方ニ於テハ宿所ニ就キテ生徒ノ行爲動作ヲ調査スル等

注意警戒ヲ行フコト前年ニ於ケルカ如シ

生徒學業ノ進否 學業成績ノ漸次良好ニシテ及第者二百五十  
六名ニ對シ落第者十三名ニ過キス又各學年平均得点本科第  
三學年八十一點、同第二學年七十七點、同第一學年七十六  
點豫科第一學年七十九點ニシテ前年ニ比シ稍々進歩ヲ示ス  
生徒實習及修學旅行 實習トシテ商業實踐及模範法ニヨリ指  
導スルコト前年ノ如クナル外特ニ本科第三學年ニハ校内ニ  
消費組合ヲ設ケ學用品其ノ他學生ニ必要ナル物品ヲ賣買セ  
シメ實習科ニ充テシム又修學旅行ハ五月十五日ヨリ二十一  
日ノ間ニ於テ各學年ヲ區分シ三國、名古屋或ハ大阪、神戸  
地方ニ旅行セシメタリ

學校ト實業界トノ關係 時々實業家ト意見ヲ交換シ又銀行、  
商店ヲ見學セシメ勉メテ實業社會ノ空氣ニ觸レ實業界トノ  
連絡ヲ圖ルコト前年ニ異ナラス

### 今立郡立農學校

學校ノ設備 前年同機ニシテ特ニ記スヘキ事項ナシ

教員ノ資格別 有資格教員ハ專任五人、兼任一人ニシテ何レ  
モ文部大臣指定ノ資格ヲ有スル者ナリ

生徒ノ訓育 專ラ勤勞ヲ旨トシ農家ノ先導者タルヘキ人物ヲ  
養成スヘク訓育シツ、アリ

生徒學業ノ進否 創立日猶淺キモ職員ノ熱誠指導ニ依リ漸次  
進歩ノ實ヲ學ケルカ如シ

生徒實習及修學旅行 修學旅行ハ行ハサルモ實習ハ前年同様  
ニシテ特ニ記スヘキコトナシ

學校ト實業界トノ關係 地方農家ト聯絡ヲ圖ルコト前年ニ異  
ナラス

### 坂井郡立女子實業學校

學校ノ設備 寄宿舎ハ前年之ヲ建築シタルモ學級ノ充實ト共  
ニ早クモ狹少ヲ感スルニ至リ作法室ヲ之ニ充テ又生徒教室  
壹棟、寢室壹棟ハ之方新設ヲ決定シタリ

教員ノ資格別 有資格教員ハ專任男一人、女三人ニシテ其ノ  
資格別左ノ如シ

文部大臣ノ指定シタル者 專任 男一人 女三人

文部大臣ノ認可シタル者 專任 女一人

生徒ノ訓育 女子ノ職業トシテハ須要ナル學術、技藝ヲ授ケ  
又淑徳ノ美風ヲ養成スルニハ實業ト勤勞トヲ尊重スルノ慣  
性ヲ馴致スル等前年ト同一ナリ

生徒學業ノ進否 裁縫、刺繡、造花、編物等ノ如キハ年々成  
績佳良トナリ養蠶ニ於テハ益々趣味ヲ自覺シ其ノ成績特ニ  
良好ナリ

### 遠敷郡立小濱女子技藝學校

學校ノ設備 校舍内外ノ設備漸次整理ヲ告ケ入學生徒數モ逐  
年増加スルニ至ル

教員ノ資格別 有資格教員ハ男三人、女三人ニシテ其ノ資格  
別左ノ如シ

文部大臣ノ指定シタル者 男三人 女一人  
 文部大臣ノ認可シタル者 女二人  
 生徒訓育 生徒技能ノ熟練ト共ニ勞働精神ノ涵養婦徳ノ養成  
 ニ留意シ淨華輕佻ノ弊ヲ生セザラムコトニ努メ又寄宿舎ニ  
 於テハ家庭生活ノ實習ニ便ナラシムル等從來ニ異ナラス  
 生徒學業ノ進否 生徒ノ學業ハ漸次進歩ノ狀況ナリ  
 生徒實習及修學旅行 實習ヲ爲スコト前年ニ異ナラス修學旅  
 行ハ未タ之ヲ行ハス  
 學校ト實業界トノ關係 學校ニ於テハ前年ノ如ク生徒ノ成績  
 品展覽會ヲ舉行シ同時ニ之レカ販賣ヲ爲シ其ノ公評ヲ仰キ  
 教授上ノ改善ト學校事業ノ普及ニ努メタリ

### 實業補習學校

實業補習學校ハ工業ニ農業百九十四(外ニ分教場三)、水産一  
 ○、商業五、其ノ他三八、計二百四十九、分教場三ニシテ前  
 年ニ比シ十三校ヲ増加セリ抑モ補習學校ハ前年記述セルカ如  
 ク小學校若ハ其ノ他ノ學校ニ附設スルモノナルヲ以テ何レモ  
 小學校又ハ其他ノ學校ノ校舍、器具等ヲ使用シ稀ニ寺院又ハ  
 大字共有物ノ建物ヲ代用スルモノアルノミナルニヨリ概シテ  
 設備十分ナリ而シテ教員ハ概シテ訓導ヨリ兼務シ農閑期又ハ各  
 業務ノ閑暇ナル季節ヲ選ミ毎年數箇月間夜間ニ於テ普通教育  
 ノ補習ヲ爲スト共ニ斯業ニ適切ナル教授ヲ施セリ尙青年會青  
 年團體等ノ事業タル蔬菜園、果樹園及水田等ヲ共同試作スル  
 モノ尠ナカラス而シテ年度内ノ修了者ハ二千五百五十七人ニ  
 達シ學業漸チ以テ進ミツ、アリ

### 各種學校

小學校ニ類スル各種學校 市立一、町村立一一、私立一ニシ  
 テ前年ニ比シ一校ヲ増加セリ市町村立各種學校ハ小學校内ニ  
 設置セラル、モノ多ク教員亦小學校教員ノ兼務スルモノ多キ  
 ナリ以テ設備上教授上支障無シ私立一校ハ仁愛女學校ニシテ  
 校舍ノ設備等前年ヨリ變化ナキモ昨前校舍ヲ増築セルヨリ同  
 校ハ近來市及縣内各地ヨリ入學志望者多キヲ加ヘ益々發展ノ  
 狀ナリ市立及町村立ノモノハ八村立實科學校ニ於テ生徒八十  
 八名ノ内八名ノ男子含ミ居ルモ他ハ女子技藝學校又ハ女子裁  
 縫學校ニ屬シ一般ニ手藝、裁縫、家事修身、算術、國語ヲ教  
 授シ其ノ他唱歌、體操ヲ科スル所アリ  
 私立北陸專習學院及私立福井英語學校ニ就テハ前年ト大差ナ  
 ク特記スヘキ事項ナシ

### 學校衛生

清潔方法施行 師範學校、中學校、高等女學校、實業學校ニ在  
 リテハ日常ノ掃除ノ外毎季若ハ春秋二回大掃除ヲ爲シ或ハ  
 藥品ヲ以テ消毒ヲ行フコト從來ノ如シ小學校其ノ他ニ於テ  
 モ之ト同様ニ清潔掃除ニ力ムルコト前年ニ異ナラス  
 學校醫視察 中等程度ノ學校甲乙種實業學校等ニ在リテハ年  
 數回學校醫ノ視察アリ或ハ衛生講話ヲ爲スコト從來ノ如ク  
 小學校以下ニアリテハ年一回兒童生徒ノ身體檢査ヲ爲スノ

外時々視察シ注意ヲ爲ス所未ク少ナキガ如シ  
 學校醫ノ資格別 學校醫ハ總テ百四十一人ニシテ其ノ資格別  
 左ノ如シ

帝國大學醫科大學卒業	8
元東京大學醫學部醫學科別科並選科卒業	7
官立醫學專門學校醫學部元高等學校 及高等中學校醫學部醫學科	卒業 63
府縣立醫學學校卒業	14
東京帝國醫科大學國家醫學講習科修了者	1
醫術開業試驗及第	48
内女	1

生徒兒童ノ健康 一般ニ生徒兒童ノ健康狀態ハ良好ト謂フヘ  
 キナリ特ニ本年度ヨリ學校衛生主事ヲシテ時々視察セシメ  
 タリ

傳染病豫防及消毒 傳染病豫防ニ就テハ常ニ注意ヲ怠ラスシ  
 テ消毒ヲ行フコト前年ト異ナラス然レトモ一地方ニ於テ虎  
 列拉病流行シ學校附近及兒童ノ家族中ニ之ニ罹リタルモノ  
 アリシヲ以テ校内ノ大消毒ヲ施シ且豫防注射ヲ爲シタル爲  
 メ幸ニ兒童ノ之ニ罹リ死亡シタルモノ一名ニ止マリキ其ノ  
 他トラホーム患者ニ對シテハ大ニ之ヲ檢診シ撲滅ヲ圖クツ  
 、アルヲ以テ逐年減少ノ狀ナリ

### 學校園學林及樹栽

學校園ノ施設ハ夙ニ獎勵スル所ニシテ小學校ニ於テハ校舍ノ  
 周圍ニ小規模ノ教材園ヲ設置スルモノ頗ル多ク或ハ實習地ヲ  
 設ケ果樹蔬菜等ヲ栽培シ農村兒童ニシテ農事ニ親マシムルノ  
 風習ヲ養ヒツ、アリ

學林ハ山間部ノ學校ニ於テ設置スルモノ多ク又學校基本財産  
 蓄積ノ目的ヲ以テ殖林ヲ行フモノアリ而シテ學林又ハ學校基  
 本財産林ノ植栽手入ハ生徒兒童ヲシテ之ニ從事セシムル方針  
 ヲ採レリ

### 教員檢定及免許狀授與

小學校教員無試驗檢定ノ臨時之ヲ施行シ試驗檢定ハ定期八月  
 中福井市及大野町小濱町ノ三箇所ニ於テ之ヲ行ヒタリ又丹生  
 郡ニ於ケル尋常小學校准教員養成所修了者ニ對シテハ臨時試  
 驗檢定ヲ行ヘリ本年度檢定總人員ハ男百九十人、女七十五人  
 ニシテ檢定合格者男二十四人、女十三人ナリ同合格者及師範  
 學校卒業者男六十六人、女五十七人ヲ併セ男九十人、女七十  
 人ニ對シ教員免許狀ヲ授與セリ

### 教員講習

私立福井縣教育會ハ福井市教育會ト共同シテ福井市ニ於テ會  
 期一週間ヲ以テ經濟及簡易理科實驗講習會ヲ開キタルニ講習  
 人員百九十九人ニ上リタリ又各郡ニ於テハ郡事業若ハ郡教育  
 會ノ事業トシテ小學校教員講習會ヲ開ケリ其ノ講習日數少ナ  
 キハ三日多キハ一週間ニシテ通算六十五日ニ達シ講習會員二  
 十八十一人ニ上レリ講習科目ハ法制、經濟、地理、歷史、修  
 身、算術、簡易理科實驗、裁縫、家事及綴方教授法等ナリ



### 教科用圖書

師範學校其ノ他中等程度ノ學校ニ於テハ教科書ヲ變更シタルモノ少ナク從テ供給狀況ハ概シテ良好ニシテ教授上支障ヲ來サス小學教科圖書ノ需要供給ノ狀況ハ前年ト大差ナシ

### 圖 書 館

本年度ニ於テ圖書館ノ創立セシモノナキモ圖書館令ニ依ラサル圖書閱覽所ハ漸次増加ノ趨勢ナリ年度末現在ノ館數一五、閱覽所二、圖書冊數六萬五千三百九十三冊ヲ有ス簡易圖書館トシテハ丹生郡教育會及同郡青年會合同事業トシテ巡回文庫ヲ計畫シ八箇ノ文庫ヲ(一文庫ニ二十冊宛)郡内各村小學校ヲ中心トシテ巡回セシメ又私立小學圖書館ニ於テハ前年巡回方法ニ依ル理髮所、旅館等十五箇所ニ文庫ヲ配置シ三方郡教育會ニ於テモ圖書閱覽所附隨事業トシテ乙種巡回文庫ヲ設ケ郡内各村一箇所ノ理髮店ヲ指定シ一般公衆ヲシテ短時間ヲ利用シ修得スヘク簡易卑近ナル小冊子ヲ收容シタルモノヲ配置セルコト前年ト異ナラズ

圖書館トシテ最も完備セル市立福井圖書館ニ於ケル本年度ノ貸與圖書數及閱覽人員左ノ如シ

	貸與圖書數	閱覽人員		貸與圖書數	閱覽人員
宗教哲學	179	759	實業	57	218
法制經濟	40	670	理化學	50	528
語學	3	4	雜書	590	2,506
文學	287	4,120	雜誌及新聞	61	8,112
歷史	205	978	辭書	30	191
地理	81	277			
美術及遊戲	9	43	計	1,592	18,406

尙閱覽人員ノ職業別ヲ舉ケルハ左ノ如シ

教師	201	工業	100
學生	5,344	神官	2
農業	214	醫師	17
僧侶	24	公吏	18
畫工	7	會社員	147
官吏	234	其ノ他	11,439
商業	574	新聞記者	85
計	18,406		

### 小學校教員養成

本年度ニ於テ尋常小學校准教員養成所ヲ開キタルハ丹生郡朝日村朝日尋常高等小學校内ニ郡事業ヲ以テ開設シ三月修了者ニ對シ試験檢定ヲ行ヒ其ノ合格者ニ尋常小學校准教員免許狀ヲ授與シタリ之カ成績ヲ舉ケルハ左ノ如シ

	檢定受檢者	檢定合格者	檢定不合格者
男	23	17	6
女	15	10	5
計	38	27	11

### 教 育 會

各郡市ニ私立郡市教育會ヲ設ク其ノ數十二アリ會員數一萬三千六百三十五人ニ上ル私立福井縣教育會ハ郡市教育ノ聯合組織ニシテ別ニ會員ヲ有セス別ニ市學區及町村ニ於テ私立教育會ヲ設ク而シテ郡市町村教育會ノ事業ハ次ノ如クニシテ教育上貢獻スルコト前年ニ異ナラス

教育ニ關スル研究調査

小學校教員ノ講習

教育學術ニ關スル講話

學齡兒童ノ保護及就學ノ奨励

學事視察

圖書館及通俗博物館ノ經營

教育機關雜誌ノ發刊

列記ノ外私立福井縣教育會ノ經營ニ係ル私立福井訓育學會ニ於ケル本年度ノ狀況ヲ舉ケルハ左ノ如シ

修業年限	教授科目	教員	生徒				
			第一年男	第一年女	第二年男	第二年女	研究生
二年	點學、按摩、生理、衛生、修身、國語、算術、歷史、地理、理科、体操、時宜、ニ依リ唱歌ヲ授ケ	專任(有給) 1 兼務(無給) 4 助手有給專任 1	2	1	5	1	5

生徒ニハ點字版、點字用紙等ヲ貸與若ハ給與ス

### 青年團體

青年會ハ縣下到處ニ普及シ一町村内ニ數部ニ分レタルモノハ之ヲ統一シテ一町村ニ一青年團體ヲ組織シ之カ青年團體ヲ聯合シテ一郡青年團體トナス郡青年會ハ各町村青年團ヲ統轄指導スルヲ目的トシ毎年一回總會ヲ開催シテ各町村青年會員ヲ集合セシメ知名ノ士ヲ聘シ講演會ヲ開キ運動競技ヲ爲サシムル等會員ノ智德修養ト体力ノ鍛練ヲ圖リ又町村青年會ニ於ケル施設事項ノ概要ヲ舉ケルハ夜學會、講話會ノ開催、採種田經營、風紀ノ改善、勤儉貯蓄ノ實行、公益事業ノ助成、視察旅行等ナリ其他婦人會、處女會ノ設立アリ何レモ婦德ノ養成技藝ノ補足ヲ以テ目的トス其ノ數未ダ僅少ナルモ漸次増加ノ傾向ナリ

### 縣會郡會及市町村會

大正六年度教育費ハ縣ニ在リテハ經常費拾八萬六千五百拾圓臨時費七千八百圓外ニ小學教育恩給金補充貳萬九千四百參圓小學校教員加俸資金貳萬參千參拾八圓等ヲ決議シタリ即チ經常費ニ於テ千八百九拾六圓ヲ原案ヨリ減シ他ハ原案ノ通可決シタルモノニシテ縣會ハ頗ル平穩ノ狀況ナリキ郡市町村ニ在リテモ没リニ削減ヲ加フルコトナク概シテ穩當ノ決議ヲ爲シタリ

### 學事關係職員及學事視察

本縣學事關係職員トシテハ內務部長視學官(教育課長同人)各一人縣學視三人(内一人ハ屬ヨリ兼務ス)屬二人雇二人ノ外本

年九月ヨリ學校衛生主事一人衛生事務雇一人ヲ新設ス  
 各郡役所ニハ郡視學一人ツヽ教育事務ノ課長ヲ兼テ其ノ課員  
 ニハ郡書記又ハ雇員ノ内一人若ハ二人ヲ以テ之ニ充テ市役所  
 ニハ市書記一人、市書記補一人、町村役場ニハ書記一人若ハ  
 二人ヲ置キテ事務ヲ處理セシム尙市町村ニ於テハ區長及學務  
 委員ヲ置キテ事務ヲ補助セシムルコト從前ニ異ナラス  
 內務部長及視學官(教育課長)ハ特ニ學校ヲ視察シ或ハ他ノ用  
 務ノ傍ヲ巡視シ又郡市教員會等ニ列席シテ教育ノ發達指導ニ  
 カムル所アリ又縣視學ハ管内巡視日數七十五日延八十七校ニ  
 シテ其ノ他教育會出席等學事ニ關シ出張シタル日數四十五日  
 ナリ學校衛生主事ノ管内公私立學校職員ノ身體檢査及學校衛  
 生上ノ視察ノ爲巡視日數三十一日ナリ郡ニ在リテハ郡長ハ特  
 ニ學校ヲ視察シ郡視學一同若ハ二回學校ヲ巡視シテ監督指導  
 スルコト從來ニ異ナラス

### 學事獎勵

師範學校ニ在リテハ從來常時獎勵ノ爲施設セル事項ノ外特ニ  
 本年ハ繪畫展覽會ヲ開キテ圖畫教育ノ獎勵ニ資シ又第三十六  
 聯隊ヨリ將校ノ派遣ヲ請ヒ以テ體操科教授ノ刷新ヲ圖レリ  
 福井中學校ニ在リテハ前年ノ如ク前田興獎勵資金及明新會寄  
 附金ノ利子ヲ以テ表彰セル外本年度ヨリ故當校々長久田督獎  
 學資金ノ利子ヲ以テ各學年各二名宛ノ學術優等品行方正ニシ  
 テ衆生ノ模範タルヘキ生徒ニ對シテ賞品ヲ授與シテ之ヲ表彰  
 シ以テ好學進德ノ風ヲ養成スルコトニ努メタリ

小濱中學校ニ於テハ例年ノ如ク舊小濱藩主酒井伯爵家ノ依囑  
 ヲ受ケ金員ヲ交附シテ獎學シ其ノ他各中學校ノ一班の獎勵ハ  
 前年ニ異ナラス

其ノ他ノ中等程度ノ學校ニ於ケル獎勵事項トシテハ前年ト大  
 差ナク特記スヘキモノナシ

小學教育ニ在リテハ貧困ノ學齡兒童ヲ保護シテ就學セシムル  
 施設ヲ爲スモノニ對シテハ縣ヨリ獎勵金ヲ交附シ又町村ニ於  
 テモ補助ヲ爲シテ之ヲ獎勵シ或ハ自ラ學用品ノ貸與給與ヲ行  
 ヒ又各種學校教育會等ニ對シテ補助交附小學校教員加俸給與  
 市町村教員住宅費補助等ヲ爲シテ前年度ト同様獎勵ヲ怠ラス  
 尙舊小濱藩所屬ノ各郡小學校ニ於テハ酒井伯爵家ノ委託ニ係  
 ル獎學資金ヲ以テ優良子弟ヲ賞與スルコト從來ニ異ナラス又  
 通俗教育青年教育ノ普及發達ヲ圖リ其ノ他青年夜學會ノ開催  
 ヲ獎勵スル向アリ

### 將來學事施設上須要ノ件

將來學事ニ關シ施設ヲ要スヘキ件多々アリト雖モ其ノ中最モ  
 須要ト認メ本年ノ力施設ノ計畫ヲ立テタルモノヲ擧ケルハ左  
 ノ如シ

- 一、高等小學校ノ増設ヲ獎勵スルコト
- 二、農業及理科ノ學習ニ關ル施設ヲ完成スルコト
- 三、學校教員ノ優遇ヲ講スルコト
- 四、體育ノ向上徹底ノ道ヲ講スルコト
- 五、裁縫科擔任教員ノ爲メニ裁縫科講習會ヲ開催スルコト

六、教員ノ自發的研究心ヲ向上振作スル爲メニ教員創作研究  
 物展覽會ヲ開催スルコト

七、教育參考箱ヲ設置シ教員ノ研究ヲ指導スルコト

## 學事年報取調條項

### 乙 款 公 學 費

大正五年度本縣及郡市町村公學費ノ概況ヲ敘述スレハ左ノ如  
 シ

縣公學費總額ハ貳拾七萬貳千七百參拾八圓ニシテ經常費拾八  
 萬八千九百六拾九圓臨時費八萬參千參百拾九圓ナリ之ヲ前年  
 ニ比スルニ經常費七千五百貳拾圓臨時費參萬貳百五圓ヲ增加  
 シタリ之レ經常費ニ於テハ主トシテ新設工業學校ニ於テ學級  
 増加ノ爲教員ヲ増加シ其ノ他備品費學習費等ノ増加シタルト  
 縣立學校以外ノ諸費ニ於テハ新ニ學校衛生費ノ支出及之ニ伴ヒ  
 公立諸學校教員疾病療治料ノ支給ヲ增シ學事獎勵費ニ於テモ  
 其ノ増加多カリシトニ依リ臨時費ニ於テハ主トシテ工業學校  
 ノ新築ヲ增シタハト其ノ他ノ諸費ニ於テハ新ニ補助ノモノ又ハ  
 増額セルモノアルトニ由ル尙前記總額ノ外小學校教員加俸及  
 恩給ニ關スル支出額ヲ掲ケルハ左ノ如シ

年 功 加 俸	金四萬貳千四百圓五拾錢
特 別 加 俸	金六千貳百貳拾七圓
小學校教員住宅費補助	金七百七圓
退 隱 料	金貳萬六千九拾六圓參拾壹錢
扶 助 料	金千五百參拾五圓六拾九錢
扶 助 金	金四百四拾五圓
退 職 給 與 金	金千八百七拾貳圓五拾錢
計	金七萬九千貳百八拾四圓

縣公學ニ屬スル收入總額ハ七萬參千貳百六拾六圓ニシテ經常  
 收入四萬八千貳百八拾參圓臨時收入壹千七百圓基本財産トシ  
 テノ收入貳萬參千參百圓ナリ之ヲ前年ニ比スルニ經常收入千  
 八百參拾六圓基本財産トシテノ收入六百七拾五圓ヲ増シタル  
 ハ主トシテ雜入ニ於テ減少セルモ授業ニ於テ増加シタルニ由  
 ル

尙前記總收入ノ外小學校教員加俸資金及小學校教員恩給ニ關  
 スル總收入ヲ掲ケルハ左ノ如シ

#### 加俸資金收入

國一庫 補 助	金貳萬八千七拾四圓拾八錢
資金ヨリ生スル收入	金千九百六拾六圓六拾五錢

#### 恩給ニ關スル收入

市 町 村 納 金	金四千七百七拾六圓拾四錢
恩 給 基 金 利 子	金貳千四百拾七圓四拾八錢
國 庫 給 與 金	金千九百四拾貳圓四拾四錢

郡公學費總額ハ貳萬九千七百八拾九圓ニシテ經常費貳萬千六  
 百貳圓臨時費八千七百七拾六圓ナリ之ヲ前年ニ比スルニ經常費

ニ於テ七拾八圓ヲ増加セルモ臨時費ニ於テ千五百貳拾壹圓ヲ減少シタルハ主トシテ前年ハ大野郡立學科高等女學校ノ大工事アリシモ本年ハ今立郡立農學校一部建築費支出及其ノ他ニ校ノ増築アリシノミナルニ由ル

郡公學費ニ屬スル收入總額ハ八千六圓ニシテ經常收入參千九百五拾六圓臨時收入四千五拾圓ナリ之ヲ前年ニ比スルニ經常八百貳拾圓ヲ増シタルモ臨時五百五拾圓ヲ減シタルハ主トシテ臨時收入ニ於テハ補助金ヲ増シタルモ寄附金ナカリシト經常收入ニ於テハ授業料ノ收入増加シタルニ由ル

市公學費總額ハ六萬九千九百八拾九圓ニシテ經常費六萬貳千九百貳拾圓臨時費七千六拾九圓ナリ之ヲ前年ニ比スルニ經常費貳千四百參拾七圓臨時費六千百貳圓ヲ増加シタルハ主トシテ經常費ニ於テハ俸給其ノ他各目ノ増加シタルト臨時費ニ於テハ前年ハ大建築工事ナカリシモ本年ハ校舍ノ改築ヲ爲シタルモニ校アリタルニ由ル

市公學ニ屬スル收入總額ハ壹萬八千六百五拾五圓ニシテ前年ニ比シ百五圓ヲ減シタルハ主トシテ授業料ノ收入多カリシモ寄附金少ナカリシニ由ル

町村公學費總額ハ六拾參萬九千六百六圓ニシテ經常費六拾萬貳千四百四拾六圓臨時費參萬七千六百六拾圓ナリ之ヲ前年ニ比スルニ臨時費ニ於テ參萬四千八百八拾五圓ヲ減シタルモ經常費ニ於テ參萬九千貳圓ノ増加ヲ爲シタルハ主トシテ教員其ノ他職員ノ待遇ヲ厚クシタル爲メ俸給並雜給ノ増加及學舎ノ新築ト共ニ器械、器具ノ完備ヲ圖リタル爲メ之カ購入費及消耗品費ノ増加シタルトニ由ルナリ

町村公學ニ屬スル收入總額ハ六萬參千五拾參圓ニシテ前年ニ比スルニ壹萬四千六百六拾參圓ヲ増加シタリ之レ校舍新築ニ伴ヒ寄附金ノ増加シ尙授業料基本財産ノ收入、雜收入等ノ増加シタルニ由ル

### 公 學 資 金

本年度末公學資産ハ前年度末ニ比シ多少増加セリ今其ノ概況ヲ叙述スレハ左ノ如シ

縣公學資産ハ土地五萬五千四百三十一坪建物一萬三千五百九十一坪ニシテ之レニ其ノ他ノ物品ヲ合算スルトキハ價額六拾壹萬五千六百拾五圓(外ニ橋梁價參拾參圓)ニ上リ前年ニ比シ土地千五百九拾五坪價額壹萬四千五百九拾九圓ヲ増シタリ縣公學基本財産ハ現在金額拾四萬七千七百五拾壹圓ニシテ外ニ本縣へ繰入アルモノ壹萬壹千五百六拾貳圓、本縣模範林費へ繰入アルモノ參萬四千貳百四圓ニ及ブ以テ總計拾九萬參千五百七拾七圓トナリ前年ニ比シ壹萬九千四百八拾貳圓ヲ増加シタリ

郡公學資産ハ土地五千三百壹坪建物千四百八十六坪ニシテ之ニ其ノ他ノ物品ヲ合算スルトキハ價額五萬四千五百五拾九圓ニ上リ前年ニ比シ土地六百五十七坪建物三十二坪價額參百六拾圓ヲ増シタリ但シ未タ基本財産ト有セス

市公學資産ハ土地壹萬七百拾二坪建物六千八百七拾八坪ニシテ之ニ其ノ他ノ物品ヲ合算スルトキハ價額貳拾七萬參千貳百

七拾六圓ニ上リ前年ニ比シ土地五百十坪建物十三坪價額ニ於テ壹萬壹千七百四拾參圓ヲ増加シタリ

市公學基本財産ハ現在金額五千參拾壹圓ヲ有シ前年ニ比シ參百七拾五圓ヲ増シタリ

町村公學資産ハ土地貳拾萬九千貳百參拾貳坪建物七萬八千四百貳拾五坪ニシテ之ニ其ノ他ノ物品ヲ合算スルトキハ價額貳百貳拾九萬貳千九百八拾八圓ニ上リ前年ニ比シ土地四千六百五拾八坪建物千八百九拾貳坪價額拾七萬百貳拾壹圓ヲ増加シタリ

町村學校基本財ハ現在金額八萬十千五百貳拾四圓ヲ有シ前年ニ比シ壹萬四千七百四拾八圓ヲ減シタルハ學校新築ノ爲使用シタルモノニシテ止ムヲ得サル所ナリ又田畑、森林等ノ價額五萬七百參圓アリ前年ニ比シ九千五百七拾六圓ヲ増シ積立金ニ於テハ前年ヨリ減少スルコト七千七百四拾六圓ニシテ現在壹萬九千百貳圓ナリ

學校基本財産蓄積ノ方法ハ縣立學校ニ在リテハ從前ノ如ク繼續シテ之ヲ行ヒ其ノ他ノ學校ニ在リテハ經費ノ殘餘寄附金等ヲ以テ基本財産ヲ蓄積シ又學校林等ヲ増設シテ基本財産ニ編入シツ、アルモ校舍建築等ノ爲之ヲ使用スルヲ以テ増殖著シカラサル狀況ナリ

各學校維持ノ方法ハ主トシテ縣稅及市町村稅ニ依リ其ノ他國庫補助及授業料、寄附金等ヲ以テ之ヲ補フコト從前ノ如シ尙大正元年度ヨリ本縣々有建物非常準備積立規定ニ基キ積立タル該積立金ノ現在額ハ有價證券壹萬四百圓外ニ現金及預金九拾壹圓七拾七錢ニ達ス

### 教 育 資 金

木年度ニ於ケル教育資金ノ收入ハ資金利子參千參百貳拾參圓六拾壹錢貸付金返還壹萬九千貳百壹圓九拾五錢前年度繰越金參萬壹百五拾圓六拾錢貳厘國庫下附金四千參百貳拾六圓貳拾七錢計五萬七千貳圓四拾參錢貳厘ニシテ其ノ内壹萬貳千壹百圓ヲ小學校建築費ニ充ツル爲町村ニ貸附シ千四百貳拾五圓ヲ公立小學校教員疾病療治料ニ貳千四百九拾圓五拾貳錢ヲ學事獎勵ノ爲支出トタリ之カ獎勵ニ支出圓タル細別左ノ如シ

金貳千四百九拾圓五拾貳錢

内

- 金四百參拾壹圓參拾貳錢 通俗教育施設費
- 金參百圓 盲人教育獎勵費
- 金壹百五拾圓 成績佳ナル小學校ニ類スル私立各種學校一校獎勵金
- 金參百貳拾五圓 公立小學校教員四人贊與
- 金四百七拾參圓貳拾錢 農業教員講習會費
- 金貳百八拾壹圓 小學校教員體操講習會費
- 金五百參拾圓 學齡兒童保護團廿九團へ交附金

小學校教員疾病療治料ヲ支給シタル人員六名ナリ

### 市町村立小學校教員住宅費

市町村小學校教員住宅費補助ハ從來ト同シク住宅建設費總額

分ノ四ヲ交付セリ本年度ニ於テ補助シタルモノ尋常小學校四尋常高等小學校一ニシテ住宅建築ノ戸數五戸ナリ今之ヲ列記スルハ次ノ如シ

補助金額	學 校 名	住宅
金百四拾四圓	足羽郡天主尋常高等小學校	一戸
金百七拾壹圓	坂井郡北鴻尋常小學校	一戸
金百四拾六圓	坂井郡石塚尋常小學校	一戸
百貳拾四圓	同郡第一大石尋常小學校	一戸
金百貳拾貳圓	丹生郡居倉尋常小學校	一戸

大正七年三月二十五日印刷

大正七年四月十五日發行

# 福井縣

岐阜縣大垣市郭町百五十三番戶

西濃印刷株式會社代表者

印刷者 河田貞次郎

岐阜縣大垣市郭町百五十三番戶

印刷所 西濃印刷株式會社





大正五年福井縣統計書第三編中正誤

頁	表	摘	要	誤	正	頁	表	摘	要	誤	正
7	4	吉田計本業戶數		5,421	5,451	108	103	大正三年銅隊業		179,299	179,209
11	4	今立本業男		3	39	128	113	大正四年鐵鑄價額		397	376
15	4	遠敷副業男		73	37	132	113	大正二年昆布數量		78,800	76,800
16	4	三方本業戶數		51	15	135	116	總計定置漁業計		466	695
22	9	坂井郡細呂木田知計		54,2712	54,2725	139	118	大正二年毛織物計		70	73
24	9	遠敷郡中井第二同		1,4312	11,4312	143	119	米置機業場貸錢女		51	15
30	20	福井二等		3,573	8,573	151	119	男十三段38、40、十四段40、38、ノ誤			
37	27	福井算收穫高		50	100			數量縮木綿		347	447
37	27	同一段步收穫高		100	50	170	120	同 蚊帳地		68,781	62,781
49	36	南條桑葉數量		346,710	349,710			同 帽子卷		1,249,048	1,349,048
49	36	大正三年桑葉價額		697,932	607,932	176	125	大正二年手織機		4,323	4,433
50	38	丹生合格普通蠶種		458	457	177	125	福井職工女賃織		176	126
50	38	統計製造特別蠶種		3,596,173	3,566,173	177	125	大野職工女		303	363
69	63	大正四年斤量牡		168,861	168,681	177	125	南條職工男		8	28
71	68	坂井成禽		8,753	8,758	177	125	大正元年職工男		898	803
78	80	杉ノ郡		39,400	34,900	177	125	明治四十四年職工計		10,865	10,866
81	85	今立森林		8,297.8	8,267.8	188	137	坂井綾羽二重價額		2,081	2,208
84	87	敦賀私有		19,300	19,800	189	137	福井計斤量		659,225	559,225
92	91	大正四年私有		1,276	1,275	191	138	大正三年合計價額		22,919,784	22,917,784
94	94	南條栗		55.80	58.80	191	139	大正二年帳紙價額		25,919	26,919
96	95	大正二年價額合計		103,893	103,863	192	141	大正四年荏油		143	134
100	97	大野計箇所		1,390	1,309	194	142	丹生職工女		238	228
101	98	大正三年度合計面積		47,3317	27,3317	196	147	大正四年毛及毛織		36	39
108	103	大正四年銅休業		530,109	530,199	210	163	未段		26	26,000
						278	203	銀行名		六七銀行	大七銀行